

第12回子ども学会議

実行委員会より報告と御礼

実行委員長 一色伸夫（甲南女子大学教授／国際子ども学研究センター所長）



日本子ども学会では、「子ども学会議（学術集会）」を1年ごとに理事会で理事の先生方をお願いしてきております。第12回子ども学会議も大会長として中井昭夫先生（福井大学）で行う予定にしておりました。ところが中井先生が兵庫県立リハビリテーション中央病院子どもの睡眠と発達医療センターに異動されたため、急遽どのようにしたらよいかを理事会で検討しました。まず病院で第12回子ども学会議ができるか、別に会議場を見つけて行うか、他の大学と連携するか、などのアイデアができました。

そこで考えたのが、これまで大会長が一人で運営すべてを行ってきたのを、事務的部門を実行委員長にまかせて共同開催にすることになり、同じく兵庫県内にある甲南女子大学に勤める私が委員長となることといたしました。甲南女子大学は小林登先生が日本で初めて子ども学を提唱されたところであり、ちょうど開催年の2015年が「総合子ども学科10周年記念」にあたるということもあって、大学当局の了解も得ることができました。

また、子ども学会議は当初から子どもの問題を総合的に多角的に行うことになっており、そのため大会ごとに実行委員を何人かお願いしております。今回は榊原先生、太田様、所様、河合先生、大橋先生、木下様に加わっていただきました。何度も会議を重ね、第12回子ども学会議は、「かしこい身体、じょうぶな頭、しなやかな心～子どもの睡眠と運動と脳とこころの発達～」をテーマに掲げ、次のように実施することにいたしました。

- 開催日／場所 2015年10月10日（土）・11日（日）／甲南女子大学
- 大会長：中井昭夫
- 実行委員長：一色伸夫
- 参加費：事前登録：会員3,000円、一般5,000円、学生2,000円
当日受付：会員4,000円、一般6,000円、学生2,000円

さらに、新しく以下のような試みをいたしました。

1. 第12回子ども学会議では、新規入会される方には「セット割引」を適用し、大会参加費を2,000円としました（事前登録のみ）。その結果、新学会員が増えました。
2. ランチョンセミナーを開催し、協賛金をいただきました。
3. 10月11日（日）午後の認定こども園に関する公開シンポジウムを「無料」としました。
4. 本大会のホームページを開設し、参加申込み（募集要項をダウンロード）や問い合わせ対応、情報提供などに活用しました。

また、創志学園の大橋先生には多大な協力をしていただきました。

今回、共同開催をすることで、沢山の方々にご来場いただき、新しい試みもできました。多くの関係者の皆様、そして「子ども学会議」に参加いただいたすべての方々へ感謝申し上げます。